

定例記者発表次第

日時／令和5年8月18日（金）
10時30分 開始予定
会場／矢板市役所 第一委員会室

1 開会

2 記者発表案件

(1) 矢板ふるさと支援センターTAKIBIの利用実績について（総合政策課）

(2) 未来館まつりの開催について（社会福祉協議会）（子ども課）

3 提供案件

(1) いちご一会とちぎ国体レガシー事業「栃木ゴールドエンブレブス野球教室」の開催について（生涯学習課スポーツ推進室）

4 質疑応答

5 その他

6 閉会



記者発表予定 令和5年9月22日（金）10時30分～ 第一委員会室

記者発表資料

令和5年8月18日（金）**発表**・提供

件名	矢板ふるさと支援センターTAKIBIの利用実績について
----	-----------------------------

（説明文）

矢板ふるさと支援センターTAKIBIは、移住定住促進のための相談窓口、オフィススペース（シェアスペース）の運営、起業・創業支援を目的としたシェアキッチン機能を設け、本市における地域づくりや関係人口創出の拠点として運営されています。

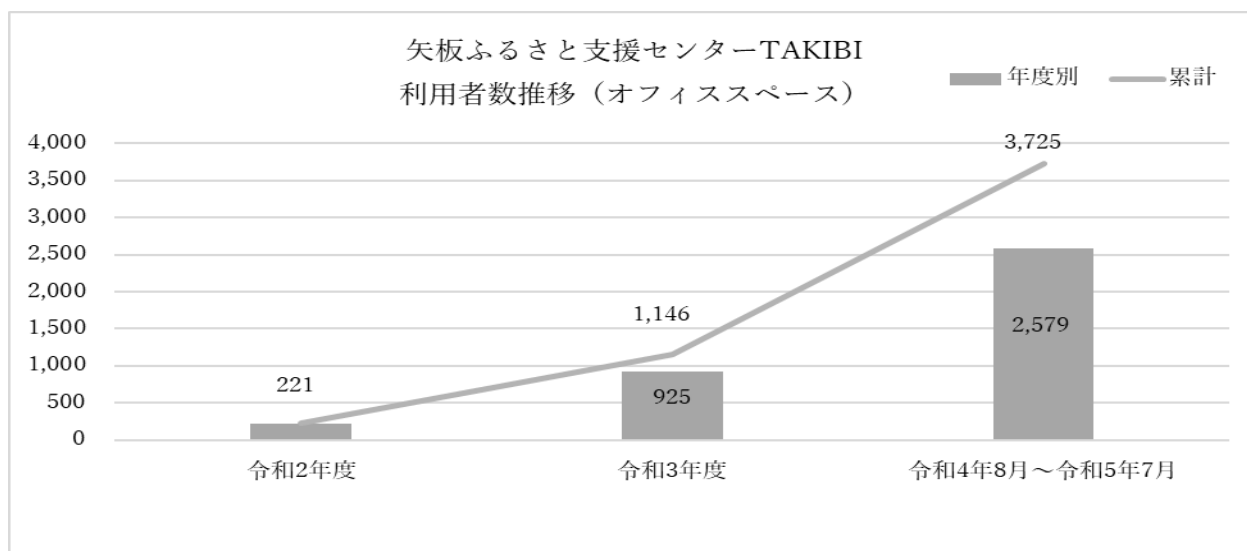
昨年8月に矢板駅東口へと拠点を移し、1年が経過しましたので、利用実績を報告します。

1 概要

令和4年8月19日に街なかにぎわい館ココマチ1階へ移転オープンし、多くの方の目に触れる機会が増えたことから、移転後から本年7月末の1年間でオフィススペースは2,579人（令和3年度比約3倍）、シェアキッチンは144回利用されました。

2 利用実績

	令和2年度	令和3年度	令和4年8月～ 令和5年7月
オフィススペース登録者数	31	54	144
同 利用者数	221	925	2,579
シェアキッチン登録者数	4	6	22
同 利用回数	76	115	144



※提供資料の有無：**有**（別添のとおり）・無

担当課・担当名	矢板ふるさと支援センターTAKIBI 総合政策課 政策企画担当		
担当者名	TAKIBI センター長 四十万 直人（地域おこし協力隊） 総合政策課 政策企画担当 山城 悠矢		
電話番号	TAKIBI 0287-47-7017 総合政策課 0287-43-1112	内線電話番号	

オフィススペースの活用事例及び実績



矢板市に移住した方が中心となって、TAKIBIシェアスペースにてジャズコンサートを開催しました。市民活動の拠点として活用されています。

オフィススペース利用実績

年度(集計期間)	延べ利用登録者数	利用者数	延べ利用者数
R2 (R2.10~R3.3)	31名	221名	221名
R3 (R3.4~R4.3)	85名	925名	1,146名
移転後 (R4.8~R5.7)	229名	2,579名	3,725名

シェアキッチンの活用事例及び実績

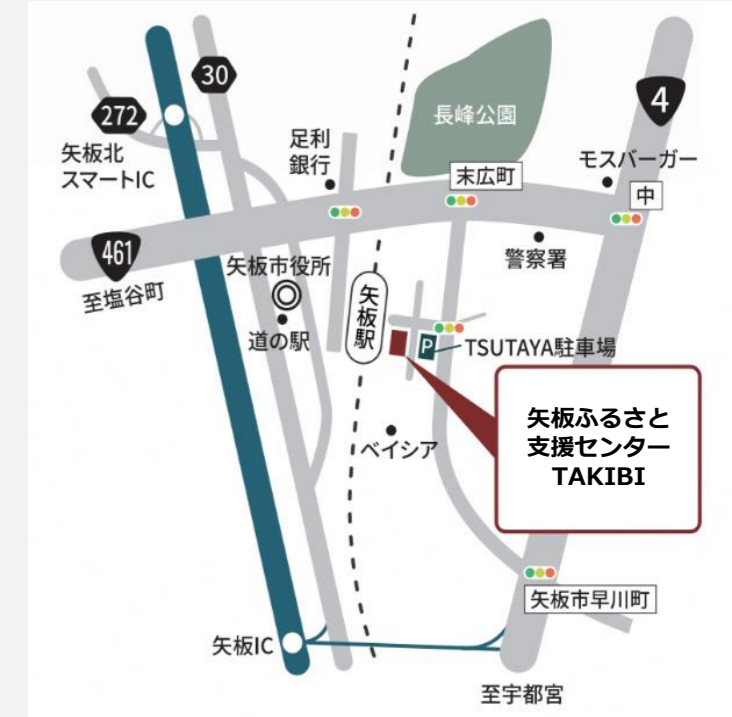
市内高校生団体による高校生カフェを開催しました。若い世代が地域とのつながりを深めるための居場所として提供し、市のにぎわいに貢献していただいています。



シェアキッチン利用実績

年度(集計期間)	延べ利用登録者数	利用回数	延べ利用回数
R2 (R2.10~R3.3)	4名	76回	76回
R3 (R3.4~R4.3)	10名	115回	191回
移転後 (R4.8~R5.7)	32名	144回	335回

矢板ふるさと支援センターTAKIBIの御案内



J R矢板駅東口徒歩2分

矢板市末広町19-4
街なかにぎわい館ココマチ 1階

TEL:0287-47-7017

矢板ふるさと支援センターTAKIBIとは

人口減少や少子高齢化により減少傾向にある地域活動の担い手の確保、地域住民が主体となって地域の課題解決を図る等の地域づくりや関係人口創出の拠点として、地域おこし協力隊や集落支援員を中心に運営されています。

TAKIBI事業内容

1. 移住定住促進のための相談窓口
2. オフィススペース (シェアスペース) の運営
3. 起業・創業支援 (シェアキッチンの運営)



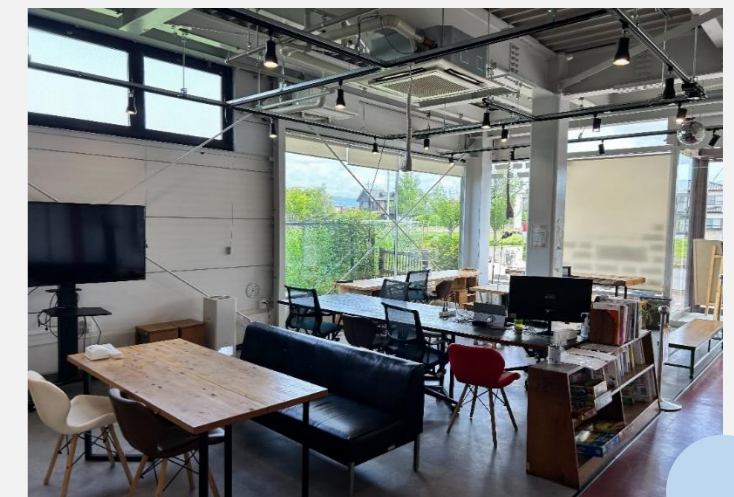
TAKIBIスタッフ

センター長
四十万 直人 (地域おこし協力隊)

黒木 彩乃 (地域おこし協力隊)

久山 節子 (集落支援員)

杉山 やすえ (集落支援員)



矢板ふるさと支援センター「TAKIBI」の概要について

設置年月日：平成30年5月1日

開所年月日：令和元年6月17日

●設置目的

人口減少や少子高齢化により減少傾向にある地域活動の担い手を確保し、地域住民が主体となって地域の課題解決を図る事ができる地域活動の支援

地域の魅力や暮らしに関する情報を積極的に発信し、移住推進のための相談・受け入れ体制の構築

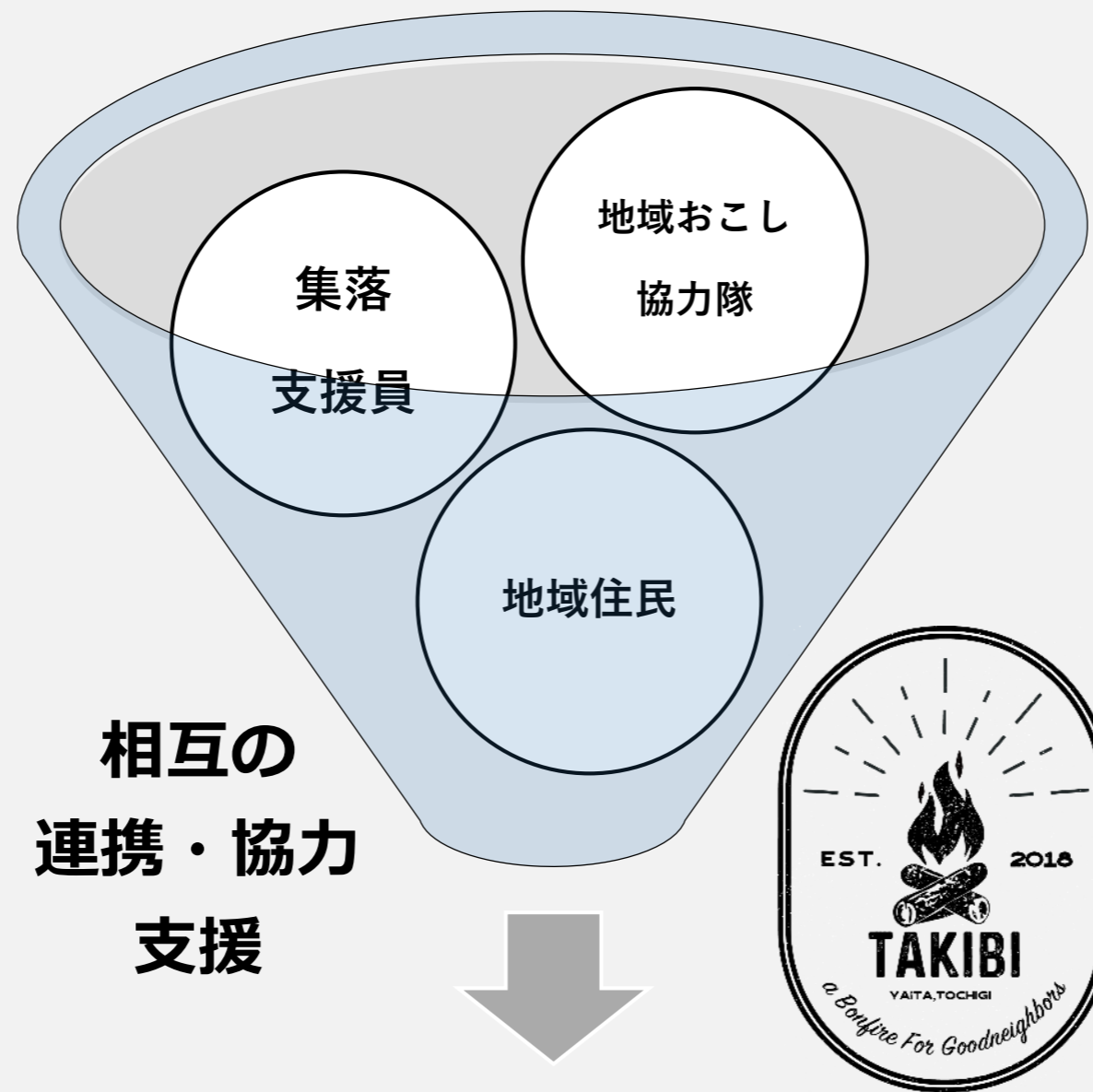
●重点的取組（総合計画より）

● 市民活動・協働の支援、推進
→活動拠点の確保

● 地域づくり人材の育成：高校生や大学生など若い世代が地域とのつながりを深めること
→居場所づくり

● 移住定住の促進、受入体制の構築
→移住相談窓口
→テレワークなど新しい働き方の受け入れ体制構築

● 起業・創業支援
→シェアキッチンの運営（市民活動拠点としても活用）



担い手育成、地域活動の活発化
起業、創業支援
移住・定住施策の推進
地域ビジョンの策定

●総合計画での位置づけ

● 基本方針

→みんなで挑戦できるまちづくり

● 重点項目3：未来社会を切り拓くひとづくり

→誰もが活躍するまちづくり

●協力隊員の役割

● 地域外の人材を積極的に誘致し、その定住及び定着を図り、もって地域力の維持・強化につなげること

● 地域の活性化に資する地域協力活動に取り組む

- ・ 地域資源の発掘及び振興
- ・ 農林業、商業及び観光の振興
- ・ 地域の課題やニーズの解決
- ・ 地域行事及びコミュニティ活動
- ・ 地域間交流及び移住促進

●集落支援員の役割

● 暮らしの実態や課題等を把握し、その対策の実行にあたってのコーディネーター役

- ・ 地域の状況の調査・課題把握
- ・ 課題解決の助言や検討、実施
- ・ 地域の主体的な取組への協力、住民支援
- ・ 協力隊員との連携協力
- ・ 空き家の活用や移住・定住促進

令和 5 年 8 月 18 日（金）発表・提供

件 名	未来館まつりの開催について
	<p>令和 5 年 9 月 3 日にイケポス池田キッズハウス（矢板市子ども未来館）において「やいたのまんなかにこども集合！」とし、「未来館まつり」を実施いたします。</p>
1 日時	令和 5 年 9 月 3 日（日） 9 時 45 分 開式 10 時 00 分から 14 時 00 分 まつり開始
2 場所	イケポス池田キッズハウス（矢板市子ども未来館） 矢板市本町 2-25 電話 0287-43-0505
3 主催	矢板市社会福祉協議会 矢板市（後援） 有限会社池田新聞店ポスティング事業部イケポス池田（協賛）
4 開催の趣旨	「やいたのまんなかにこども集合！」をテーマに、多世代交流や職業体験を通じたこどもの健全育成の推進を目的に実施する。
5 内容	こども職業体験、ミニゲーム、飲食出店
6 参加対象	18 歳以下のこどもと未就学児の保護者、地域の方
7 参加人数	こども職業体験 80 名
8 備考	実施要領・チラシ添付あり

担 当 課 ・ 担 当 名	矢板市社会福祉協議会 子ども課 子育て支援担当		
担 当 者 名	矢板市社会福祉協議会 佐川 裕隆 子ども課 子育て支援担当 吉田 佐江子		
電 話 番 号	矢板市社会福祉協議会 0287-44-3000 子ども課 0287-44-3600	内線電話番号	

やいたのまんながにこども集合！

未来館

まつり

9/3 (日)

こども未来館にて
10:00 ~ 14:00
(9:45 ~ 開会式)



こども職業体験

消防士・警察官・お花屋さん・
重機オペレーターなど、
いろんなお仕事にチャレン
ジできるよ！



ゲームコーナー

- ・おさかなつり
- ・スマートボール
- ・ふんぶんコマ作り
- ・トレジャーハンター
- ・ごいしつまみ



飲食コーナー

- ・わたあめ
- ・フランクフルト
- ・クッキー
- ・マドレーヌ
- ・そうめん
- ・やきそば
- ・かき氷
など

このほか、

- 気球への寄せ書きなど (ソフィア&ガールスカウト)
- ミニゲーム・水鉄砲・出張制服バンク (風車)
- 食育紙芝居 (矢板市生活研究グループ協議会)

申込方法など
くわしくは
裏面を見るナリ



●こども職業体験

- ・お花屋さん
- ・動物のお医者さん
- ・警察官
- ・消防士（水消火器体験）
- ・自衛隊
- ・重機オペレーター
- ・ネイル屋さん
- ・銀行員

対象 / 4歳以上（未就学児は保護者付き添い）

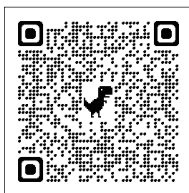
定員 / 80人

参加費 / 500円

（500円分の飲食チケット特典あり）

申込方法

8/11（祝・金）から右記
よりお申し込みください。



職業体験の流れ

①受付でお仕事カードをもらい、好きなお仕事を体験しよう。

②お仕事体験が終わったら、お給料をもらって、未来館まつりのお店でお買い物をしたり、ゲームコーナーで遊んでみよう。

●そのほか

- ・駐車場は、旧本町駐車場・市役所駐車場・矢板小学童保育館・イケポス池田キッズハウスをご利用ください。
- ・グッズ販売などもありますので、一般の方もぜひお越しください。
- ・天候などの理由により内容が変更となる場合があります。
- ・未就学児は、保護者の付き添いが必要となります。
- ・飲食とゲームコーナーは、当日に販売する通貨チケットをご利用ください。

【協力】一般社団法人たかはらさくら青年会議所・地区民協・中高生ボランティア・子育て及び青少年に関する団体など

申込み・お問合せ

イケポス池田キッズハウス（矢板市子ども未来館）

住所 矢板市本町2-25

TEL 0287-43-0505

開館時間 9:00～18:00（学習室は19:45まで）

休館日 月曜（祝日の場合は翌日）・第3日曜日



令和5年度みらい館まつり実施要領

1. 目的 「やいたのまんなかにこども集合！」をテーマに、多世代交流や職業体験を通じた健全育成の推進を目的に実施する。
2. 日時 令和5年9月3日（日）10時～14時〔9時45分から開式〕
※雨天時は室内のみ
3. 会場 イケポス池田キッズハウス
4. 駐車場 旧本町駐車場、市役所駐車場、矢板小学童保育館、イケポス池田キッズハウス、
5. 内容 (1) こども職業体験
(2) ミニゲーム
(3) 飲食出店
(4) ワークショップ
(5) その他
6. 協力 たかはらさくら青年会議所、地区民協、中高生ボランティア、子育て及び青少年に関する団体等
7. 備考 (1) 未就学児は保護者付き添いでの参加とする。
(2) 販売については、現金の取り扱いはなしとし、チケット換金所で交換したチケットを通貨として売買を行う。

令和5年度未来館まつり職業体験及びイベント内容

1. 職業体験（雨天時は室内で実施し、当日の進行により変動あり）

職種	内容（1クール15分程度）	担当
お花屋さん	・創作活動 ・お花のお土産あり	たかはらさくら青年会議所 （花忠）
ネイル屋さん	・ネイル体験	たかはらさくら青年会議所紹介 （ネイルサロン happiness）
動物病院	・診察体験	たかはらさくら青年会議所 （長久保犬猫動物病院）
警察	・制服着用及び職業説明 ・車両展示及び乗車	矢板警察署
自衛隊	・制服着用及び職業説明 ・車両展示及び乗車	自衛隊栃木地方協力本部 大田原地域事務所
消防署	・制服着用及び職業説明 ・車両展示及び乗車 ・水消火器体験	矢板消防署
重機オペレーター	・重機乗車（エンジンはかけない） ・重機紹介（重機の実働）	たかはらさくら青年会議所 （ハナツカコンストラクション）
インフルエンサー	・写真撮影及びSNS投稿	イケポス池田キッズハウス応援隊 （中高生ボランティア）
お店屋さん	・販売または調理 ・ゲーム屋さんスタッフ	イケポス池田キッズハウス応援隊 （中高生ボランティア）
イケポス銀行	・チケット換金	未来館職員

2. 未来館まつり飲食出店団体

団体名	内容
りんごの木	フランクフルト
たかはら学園	クッキー、マドレーヌ
食肉研究所肉食道	焼き鳥
風車（発電機持参）	綿あめ、そうめん
イケポス池田キッズハウス応援隊 （中高生ボランティア）	かき氷、やきそば

3. 協力団体によるイベント内容

団体名	内容
ソフィア&ガールスカウト	気球へのメッセージ書き、PR活動
風車	ミニゲーム、水鉄砲、シャボン玉、出張制服バンク等
矢板市生活研究グループ協議会	食育紙芝居
イケポス池田キッズハウス (中高生ボランティア及び民生委員)	ミニゲーム (別紙資料のとおり)

4. その他

- ・YAD 及び矢板市ジュニアリーダーズクラブへボランティア協力を申請中

未来館まつり 職業体験一覧

番号	職種	仕事内容	1クールの時間	各回 定員数	担当企業	協力人数 (当日)	備 考	ボランティア スタッフ
1	お花屋さん	お花の下処理体験 ・水あげ ・ラッピング ・イケボステパートへ出荷	20分	5名	花忠 43-2256 担当 根本さん	1名	おおよそのお花代 15,000～20,000円	1名
2	ネイリスト	ネイルの体験 最後ににシールを指に貼ってもらい仕上げて終了	20分	4名	ネイルサロン ハピネス 090-1458-9249 堀江さん	1名	マネキュア（速乾用） 指用のシール購入 トチテレ取材協力 8/10・8/21	1名
3	動物病院	動物の身体検査・聴診体験	20分	5名	長久保動物病院 40-0167	2名	当日、動物を連れてきてくれる	1名
4	警察官	2班作成し（各5名） 下記の内容の説明を聞く ・職務内容の説明 ・パトカーの説明 ※希望者は制服の着用 写真撮影も可 （制服は男女各1着）	15分	10名	矢板警察署 43-0110 警務課齋藤さん	3名		1名
5	自衛隊員	・缶バッジ製作 ・制服の試着 ・自衛隊パジャマ乗車体験 ・自衛隊の説明	20分	5名	自衛隊 栃木地方協力本部 090-3062-4684 担当 富和さん	5名		1名
6	消防隊員	防火衣を着て水消火器の体験 車両見学 写真撮影 消防隊員の仕事の説明	20分 <small>次のクールに入る まで5分空ける</small>	4名	矢板消防署 44-2511 担当 高久さん	3～8名	10時～12時 12時～14時で分け 職員も交代で入れ替え 消防車両も入れ替え予定 ☆電源・水道の近くを希望	1名

番号	職種	仕事内容	1クールの時間	各回 定員数	担当企業	協力人数 (当日)	備 考	ボランティア スタッフ
7	重機オペレーター	建設重機の説明 搭乗体験	20分	10名	ハナツカ コントラクション 090-5755-4752 担当 花塚さん	1名	重機2台持参予定	1名
8	インフルエンサー	館内の写真を撮影 インスタ文面作成	20分	5名	国際医療福祉大学 学生	2名		
9	イケボス デパート	商品の販売	20分	8名	未来館スタッフ		お花屋さんのお花も販売 スイーツデコなどを準備	1名
10	ゲーム屋さん	ゲームコーナ 工作コーナーのスタッフ	20分	6名	未来館スタッフ		各ブースに1名ついて もらう	1名
11	ごはん屋さん	焼きそばづくり及び販売 かき氷づくり及び販売	15分	8名	社協職員 中高生ボランティア			
12	イケボス銀行	通貨の受け渡し	20分	5名	未来館スタッフ 社協職員			1名

記者発表資料

5 年 8 月 18 日（金）発表・提供

件 名	いちご一会とちぎ国体レガシー事業 「栃木ゴールデンブレース野球教室」の開催について		
(説明文)	<p>第 7 7 回国民体育大会いちご一会とちぎ国体において、正式競技として矢板市で開催された軟式野球に関し、国体レガシーイベントの一環として、次のとおり開催いたします。</p> <p>1 目的（趣旨）</p> <p style="padding-left: 40px;">軟式野球の会場であった矢板運動公園野球場で開催することで、国体レガシー事業として市内競技者の興味関心・競技力向上を図る。</p> <p>2 日 時 令和 5 年 8 月 27 日（日） 栃木ゴールデンブレース 対 埼玉武蔵ヒートベアーズ 試合終了後（公式戦の試合開始時刻 13：00～）</p> <p>3 場 所 矢板運動公園野球場</p> <p>4 対象者 市野球連盟加盟チームに所属する小学生。（先着 50 名）</p> <p>5 参加費 無料</p> <p>6 共 催 （株）栃木県民球団、矢板市</p> <p>7 協 力 矢板市野球連盟</p> <p>8 申込方法等 各所属チームで取りまとめのうえ、市野球連盟に申し込む。</p> <p>9 その他 13 時から開催される公式戦は、市内在住の方観戦無料 (受付にて市内に住んでいることがわかる身分証明書・学生証等の提示が必要)</p> <p>● ※提供資料の有無：有（別添のとおり）・<input type="checkbox"/>無</p>		
担 当 課 ・ 担 当 名	矢板市生涯学習課 スポーツ推進室		
担 当 者 名	菊地 健児		
電 話 番 号	0287-43-6218	内線電話番号	5230